

あなたの
笑顔、
探しに
来ませんか



移住定住情報リーフレット

Sanyonoda

山陽小野田市

山陽小野田市ってどんなところ？

みんなが笑顔でいきいきと過ごすまちのイメージを伝えるため、「スマイルシティ山陽小野田」をキャッチフレーズにしています。

山口県の南西部に位置し、下関市、宇部市、美祢市と接しています。瀬戸内海に面し、気候は温暖で災害も少なく住みやすい環境にあります。里山、河川、干拓地に広がる田園地帯、海などの豊かな自然のほか、森と湖に恵まれた公園など、優れた自然環境に包まれています。市内には山陽自動車道(小野田IC、埴生IC)、山陽新幹線厚狭駅があり、隣接する宇部市には山口宇部空港があるなど、良好なアクセスを備えています。



山陽小野田市移住定住情報ポータルサイト



お問い合わせフォーム



Instagram



山陽小野田市 協創部 シティセールス課 定住促進係
〒756-8601 山口県山陽小野田市日の出一丁目1番1号
Tel: 0836-82-1241

Sanyonoda
山陽小野田市

市民1人あたりの都市公園面積 県内13市中第1位

- ♥親子で遊べる都市公園がいっぱい！
- ♥約1万本の桜が咲き誇り、展望台も設置された竜王山公園
- ♥豊かな自然と多くの野鳥や昆虫が暮らす江汐公園

市内には散策ができる広い都市公園が多く、自然も豊かでウォーキングに最適です。竜王山公園は、春は桜、夏はヒメボタルの乱舞、秋は旅する蝶「アサギマダラ」が飛来。中腹にオートキャンプ場があり、大型遊具は子どもたちに大人気です。



安心の医療体制

- ♥山陽小野田市民病院(産婦人科、小児科ほか)
- ♥山口労災病院(産婦人科、小児科ほか)
- ♥個人病院や薬局も多くて安心

休日に具合が悪くなったら、休日応急担当医で受診できます。また小児は宇部市休日・夜間救急診療所において広域対応しています。その他、市内には身近で気軽に健康づくりの相談や支援が受けられるスマイルエイジング薬局があります。



おでかけしやすい 良好なアクセス

- ♥長距離移動に便利な山陽新幹線厚狭駅
- ♥高速道路のインターチェンジが2つ
- ♥山口宇部空港まで車で約25分

厚狭駅から博多駅まで新幹線で約40分。山陽自動車道小野田IC、埴生ICからすぐに高速道路にアクセスできるので、車があると便利です。また、小野田駅周辺から駐車場無料の山口宇部空港まで車で約25分と、交通手段が充実しています。



笑顔
生まれる

Sanyonoda



子育ていいね！ スマイルキッズ

- ♥子どもたちの笑顔であふれるプレイスペース
- ♥子育て支援に関する講座やイベントが多数
- ♥雨の日でも安心、無料で利用できる

子育て世代が気軽に立ち寄って、くつろげるプレイスペースがあります。また、子育てコンシェルジュに悩みを相談したり、子育てサービスの情報を得たりすることができ、総合的な子育て支援をワンストップで受けることができます。

SMILE
POINT

おのだサンパーク

- ♥無料駐車台数2,400台の大型ショッピングセンター
- ♥生活密着の利便性とサービスや楽しみの場を提供

山口県内ではここにしかないショップが50店舗以上。圧倒的な専門店の数と幅広いニーズに応える大型ショッピングセンターです。グルメストリートもあります。



市立山口東京理科大学

- ♥工学部と薬学部を有する山陽小野田市立の公立大学
- ♥充実した学生食堂が整い、キャンパスライフを快適に演出
- ♥大学内の図書館は一般の方の利用も可能

落ち着いた教育環境のもと、東京理科大学との姉妹校関係を維持強化しつつ、理工系の基礎的知識と専門的な学術を教育・研究するとともに、「地域のキーパーソン」の育成に貢献することをめざします。



山陽小野田市は私が生まれ育った場所です。大学生の頃から福岡で暮らしていましたが、いつかはここに帰ってこようと思っていました。ただ、仕事やお付き合いを考えると福岡を離れることはなかなか難しかったですね。一人暮らしをする母が80歳を超えたこともあり、2017年にUターン移住しました。同じ業界の方々が集まる団体に積極的に参加して、なるべく横の繋がりを広げるように意識をしていま

した。ユニークな方に多く出会い、気の合う仕事仲間も増えていきます。同じように、Uターンした方もけっこういらっちゃって、境遇が同じなので話も合います。若い頃にはわからなかったたくさんの魅力に気づく毎日です。豊かな自然、災害の少ない穏やかな気候、温かい人々など、とても暮らしやすい場所だと感じています。

特に「日本の夕陽百選」に選ばれているきららビーチ焼野は素晴らしいです。対岸に九州が見える瀬戸内ならではの風景は、福岡で見ていた日本海側の景色とはまた違っていいですね。先日は有帆地区の熊野神社に撮影に行ったのですが、一説には奈良時代のものといわれる磨崖仏があり、知らなかった歴史を感じることもできました。

きららビーチ焼野
Recommend



「いつかは帰る」と思っていた故郷。
仕事面でも、暮らしの面でも
ベストなタイミングで移住できました。

SMILE 1 戸谷さんご夫妻
2017 年移住



“山陽小野田市をガラスのまちに”
一目ぼれした焼野海岸の景色を眺めながら、
日々創作に励んでいます。

SMILE 2 池本 美和さん
2002 年移住



「第1回現代ガラス展inおのだ」で準大賞をいただき、初めて山陽小野田市を訪れました。その時に魅了されたのが、きららビーチ焼野のロケーションの素晴らしさです。キラキラと輝く穏やかな海、美しい夕陽など、この風景をすっかり気に入ってしまったんです。海岸沿いにある建築家・隈研吾さん設計のレストラン「ソル・ポニエンテ」で食事をした際に、隈さんもこの場所に感動して建物を建てたと聞

きました。気候は穏やかですし、海も山も近く、とても暮らしやすい場所です。私は移住してもうすぐ20年になります。同じようにこの場所に惹かれ、長く住んでいる人もたくさんいらっしゃいます。気軽にガラス制作体験ができる「きららガラス未来館」。建物は建築家・隈研吾さんの設計です。開館して17年になり、長年、通ってくださっている方もいて、そういった方々と交流できるのがとても楽しいですね。

きららガラス未来館
Recommend



Recommend

茨城県の大学を卒業後、新古書のチェーン店に就職して、充実した生活を送っていました。しかし、大学生の頃に患った持病のクローン病が悪化。かかりつけだった先生のもとで療養するため、病院がある山陽小野田市にUターン。最初は病院の近くで夫婦で暮らしていましたが、現在は厚狭地区の実家で、両親と自分たち夫婦の計4人で暮らしています。これまで仕事で全国各地を転々としてきましたが、おしゃべり好きの方が多い県、とても無口な方が多い県など、引っ越し度に県民性が変わるので慣れるのが大変だったんですよ。山陽小野田市の皆さんは、性格が明るくてフレンドリー。犬の散歩をしていると、ニコニコしながら話しかけてくれるんですよ。



私が働く加工所から車で5分ほどの場所にある円応寺は、お気に入りのスポット。敷地内からは、厚狭地区を象徴するのどかな田園風景を一望できる。山々に囲まれ、広大な田んぼに用水路が巡っている。川に目をやると、絶滅危惧種といわれるクロメダカが普通に泳いでいる。夏になればセミが鳴いて、秋が近づくと赤トンボが飛び回る。自分にとっての原風景がまだ残っていて、眺めていると癒されます。



ジビエの美味しさを多くの人に広めたい。
厳しい療養生活を乗り越えて、
大きな目標を見つけたUターン生活。

SMILE 3 仲村さんご夫妻
2005 年移住



美しい空と心地よい気候のもとでリフレッシュ。
子どもと一緒に遊べる公園がたくさんあり、
家族みんなが笑顔になれる街です。

SMILE 4 笠井さんご一家
2021 年移住

山口は、主人の地元である北九州に近く、私の地元の長崎にも帰れない距離ではないので、生活しやすいと思いました。また、広島と福岡という2つの都市に遊びに行きやすいという点も魅力でした。移住先に山陽小野田市を選んだ理由は、子育てをするうえで欠かせない要素が整っているからです。近くに公園、図書館、保育園と幼稚園、小児科があ

るという私の希望を網羅していたのが、山陽小野田市の中川エリアでした。物件探しにおいても、山陽小野田市は私たちにとってぴったりの街でした。家族みんなで、「きららビーチ焼野」[江汐公園]といった自然スポットに出かけています。子育てファミリーが遊べる公園や施設が、車で30分~1時間の距離にあるので、退屈することなく生活できています。先日は「ドライブインみちしお」に行って、名物の貝汁を食べてきました。



Sanyo noda



各インタビューのもと
詳しいお話はWEBで!